

2010年12月8日
東日本旅客鉄道株式会社

「プラットホーム事故0運動」の実施について

JR東日本では、鉄道21社局と合同で、お客さまに安全に駅をご利用いただくために、プラットホーム上で電車との接触や線路への転落について注意喚起するとともに、危険を感じたときは非常停止ボタンを押していただくことをお願いすること目的に、「プラットホーム事故0運動」を実施します。

1. 実施機関・対象エリア

2010年12月10日(金)から2011年1月10日(月)までの期間実施します。

鉄道21社局合同でキャンペーンを実施します。

(小田急電鉄・京王電鉄・京急電鉄・京成電鉄・JR東日本・新京成電鉄・西武鉄道・相模鉄道・東急電鉄・東京メトロ・東武鉄道・東京都交通局・横浜市交通局・いすみ鉄道・江ノ島電鉄・埼玉高速鉄道・東葉高速鉄道・北総鉄道・横浜高速鉄道・流鉄・東京臨海高速鉄道)

JR東日本においては、東京、横浜、八王子、大宮、高崎、水戸、千葉各支社管内のエリアにおいて実施します。

2. 具体的な実施内容

駅にポスターの掲出を行います。【別紙参照】 鉄道21社局で実施

山手・中央・京浜東北・京葉線などの車内の扉上に設置されたモニター(トレインチャンネル)で動画を放映します。また、同じ動画を当社ホームページ「究極の安全を目指して」のサイトに掲載します。 JR東日本のみで実施

危険です!^危ホームのながら歩き。



転落発見! すぐボタン!

ホームで転落を見つけたら、すぐに
非常用のボタンを押してください。
決して線路には降りないでください。



プラットホーム事故〇運動

鉄道21社局合同キャンペーン

小田急・京王・京急・京成・JR東日本・新京成・西武・相鉄・東急・東京メトロ・東武・東京都交通局・横浜市交通局
いすみ鉄道・江ノ電・埼玉高速・東葉高速・北総・横浜高速・流鉄・りんかい線 後援：国土交通省